

ダイハツ工業株式会社 インターンシップ概要

関西に本社を置く唯一の自動車メーカー、ダイハツ工業。

1907年、工業水準の高い近代国家への成長を実現すべく、エンジンの国産化を目指し、当時の大学教授が設立した会社です

以来、103年の永きに渡り、ものづくりに邁進してきた私たち。

次の100年に向け、世界一のスモールカーメーカーへの挑戦を体感してみませんか？



実践型 技術系インターンシップ (3週間)

概要 実際の職場にて、限られた期間の中で自ら考え、自ら行動し、自ら検証する。実習を通じて、自己成長を実感できるテーマをご用意しています

(受入予定部署)

- ・エンジン開発、実験、電子開発、材料、車両生産技術、ユニット生産技術 ほか

日時 8月30日(月)～9月17日(金) 土日除く
又は 9月6日(月)～9月24日(金) 土日除く

場所 大阪(池田市)、兵庫(川西市)、滋賀
テーマにより異なります

対象 理工系の大学3年生、修士1年生
募集テーマ毎に、必要要件あり

待遇 報酬なし(交通費、昼食代支給)
遠方の方には、寮を用意します

応募 弊社HPよりWebエントリー

申込締切 : 7月19日(月)

スモールカーづくりを 支える事務系の底力体感 1dayインターンシップ

クルマをつくるだけでは、お客様に届かない!

エンジニアに負けない熱い思いと様々な戦略を持ちながら、国内外でシェアを伸ばすダイハツ事務系社員の底力を体感していただきます

概要 グループワーク、プレゼンテーション

日時・場所
大阪会場
8月24日(火) AM/PM 各50名
8月31日(火) AM/PM 各50名

東京会場
9月3日(金) AM/PM 各50名

対象 学科不問(大学3年生、修士1年生)

待遇 報酬なし、交通費支給なし

応募 弊社HPよりWebエントリー

申込締切 : 8月2日(月)

ダイハツ工業株式会社
 2010年度 技術系インターンシップ 実習テーマ一覧 (全9テーマ)

| No. | 部署 | テーマ |
|-----|-----------|--|
| 1 | 部署 (実習場所) | ボデー設計部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | 衝突性能に対する軽量ボデー構造の検討 ～側面衝突現象についての考察～ |
| | テーマ概要 | 過去、世界各社の自動車衝突性能向上対応としては、ボデー変形量抑制 (=ボデー重量増) を主として行われてきました。一方、近年の急激な地球環境変化により、低炭素社会の実現や資源制約等のため、自動車の燃費向上に不可欠な“軽量ボデー構造確立”が急務となっています。本テーマにおいては、衝突現象のひとつである『側面衝突』を取り上げ、乗員傷害値とボデー変形量との関係を機械系4大力学により原理モデルを構築し、寄与関係を明確化し、新たな軽量ボデー構造検討を行います。(テーマ推進上、ボデー構造の実車現確も含みます) |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 機械系 (基礎知識) 材料力学、機械力学 希望 自動車好きの方 |
| 2 | 部署 (実習場所) | 実験部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | 歩行者脚部保護対応エネルギー吸収特性のCAEを用いた検討 |
| | テーマ概要 | 自動車の衝突安全性能向上により乗車中の死傷者は減少しているが、歩行者の事故が増えているため、自動車の衝突安全性能のみではなく、万一の対人事故を考慮して、自動車の加害性を低減した歩行者傷害軽減ボデーを開発する必要があります。国の定める保安基準を見ても、既に、歩行者頭部保護基準が採用され、新たに歩行者脚部保護基準も導入されます。そこで、この歩行者脚部基準を満足し、より加害性を低減できるボデーを開発するにあたりエネルギー吸収特性の優れた構造をCAE技術を活用し検討します。 |
| | 実習期間 | 2010年9月6日(月) ～ 2010年9月24日(金) ※土日以外(実働15日間) |
| 3 | 部署 (実習場所) | 電子開発部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | ドライバ注意力低下状態の検出技術の開発 |
| | テーマ概要 | 交通事故における人的要因の7割以上がドライバの認知ミスであり、ドライバの注意力低下に起因するものが多いと言われています。従って、事故を未然に防ぐには、この注意力低下状態を早めに検出し対策することが重要となります。本実習テーマではドライビングシミュレータを用いた運転データ収集、解析、判別のための仮説立案、ソフトウェア開発、判別実験という一連のプロセスを通して、注意力低下検出のための技術開発を行います。判別手法としてはなんらかの学習アルゴリズム(ニューラルネット、SVM、SOMその他)やパターン認識を想定していますが、手法の選択は実習生の専門や自主性に委ねます。 |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 電気・電子系、情報系 (基礎知識) プログラミング言語(C++)の知識、オブジェクト指向の知識 希望 学習アルゴリズム、パターン認識などの知識 |
| 4 | 部署 (実習場所) | エンジン開発部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | 燃費向上アイテムの評価と解析 |
| | テーマ概要 | 機械損失低減によるエンジン本体の燃費向上評価を実施し、結果の検証と解析を行います。(実習生の専門性、実習の進捗状況次第にて、エンジンの電子制御の改善による車両燃費向上評価にも取り組んでいただきます) |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 機械系 希望 エンジン、又は燃費に興味があること |
| 5 | 部署 (実習場所) | ドライブトレイン開発部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | マニュアルトランスミッションの設計 |
| | テーマ概要 | 駆動系(マニュアル、オートマチック、CVT)の開発、設計、評価を担当するドライブトレイン部門。今回の実習では、マニュアルトランスミッションの分解・組立を体験した後、その部品設計(歯車等)の基礎を学習していただきます。 |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 機械系 (基礎知識) 材料力学、機構学(歯車関係含む)等の機械系基礎知識 希望 製図法の基礎知識 |

[必要スキル] 『必須』実習にあたり必須となるスキル 『希望』必須ではないが持っていれば実習がより円滑となるスキル

[実習期間] 2010年8月30日(月)～9月17日(金) ※土日以外(実働15日間) ※実験部門のみ「9月6日(月)～9月24日(金)」

[申込方法] リクナビ2012よりWebエントリーをお願いします 【2010年7月19日(月)〆切】

※詳細については、弊社HPにてご確認ください (<http://www.daihatsu.co.jp/recruit/intern/index.htm>)

ダイハツ工業株式会社
 2010年度 技術系インターンシップ 実習テーマ一覧 (全9テーマ)

| No. | 部署 | テーマ |
|-----|-----------|---|
| 6 | 部署 (実習場所) | 生産技術開発部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | 片側アクセスによる抵抗溶接工法の検討 |
| | テーマ概要 | 自動車ボデーの接合技術には、機械的接合、接着、溶接などがあり、溶接は最も重要な接合技術です。また、溶接の中でも抵抗溶接(スポット溶接)はボデー接合の大半に適用されており、車体強度や剛性を決める重要な技術です。しかし、通常の抵抗溶接は接合箇所を挟み込む構造への適用は容易ですが、袋(ボックス状)構造への適用は困難です。そこで、当社はこの問題を解決する為に片側アクセスによる抵抗溶接工法を開発しました。 (実習内容1) 抵抗溶接の基本を理解するとともに、片側アクセスによる抵抗溶接工法の評価 (実習内容2) 計画、評価、検証などを通じて、開発業務の実際についての経験及び理解 |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 機械系、材料系 希望 溶接、金属加工に関する専門知識 |
| 7 | 部署 (実習場所) | 生産技術開発部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | CAE流動解析と実成形トライによるインパネ品質改善 |
| | テーマ概要 | 生産準備中の新機種のインパネ(インストルメントパネル)における面品質不具合(ウェルド)について、CAE流動解析を活用して仮想対策を実施した後、実成形にて対策効果の検証を行います。 |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 機械系、材料系、化学系 希望 高分子に関する知識、有限要素法に関する知識 |
| 8 | 部署 (実習場所) | 生産技術開発部門 (大阪府池田市) |
| | 実習テーマ | アルミ 鋳造製品の品質不良解析 |
| | テーマ概要 | ダイカスト鋳造品に発生する品質不具合のメカニズムを、製品の組織やCAEを活用し解明してもらいます。又、その発生メカニズムより対策案を検討し、品質改善を図ります。 |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 材料系 希望 金属(アルミ、鉄)に関する知識 |
| 9 | 部署 (実習場所) | 生産技術開発部門 (兵庫県川西市) |
| | 実習テーマ | NC切削における各クーラント群による工具寿命の比較評価 |
| | テーマ概要 | ダイカスト金型NC加工において、切削クーラントが工具寿命に与える影響を各種クーラントによる加工実験結果を基に比較評価し、最適なクーラントおよび工具寿命を決定します。 |
| | 必要スキル | 必須 (学科・専攻) 機械系 (基礎知識) 機械加工学、NC加工に関する専門知識 希望 CAMシステム操作、C言語 |

[必要スキル] 『必須』実習にあたり必須となるスキル 『希望』必須ではないが持っていれば実習がより円滑となるスキル

[実習期間] 2010年8月30日(月)～9月17日(金) ※土日以外 ※実験部門のみ「9月6日(月)～9月24日(金)」

[申込方法] リクナビ2012よりWebエントリーをお願いします 【2010年7月19日(月)〆切】

※詳細については、弊社HPIにてご確認ください (<http://www.daihatsu.co.jp/recruit/intern/index.htm>)